

睡眠時無呼吸症候群、初の治療薬

米国のFDAは、睡眠時無呼吸症候群の治療薬として初めて、減量薬であるゼプバウンド（Zepbound）の使用を認可しました。

ゼプバウンドは、すでに肥満または過体重で、2型糖尿病、高コレステロール、高血圧などの関連疾患を持つ人々に対して承認されています。

臨床試験参加者のほぼ半数が、睡眠時無呼吸症候群に関連する症状が現れなくなるほど改善が見られ、この病気の負担と、この病気と相互に関連する健康上の問題を軽減する上で重要な前進となりました。